



諏訪湖通信72号



令和6年6月20日号 発行: 諏訪湖創生ビジョン推進会議

第12回諏訪湖創生ビジョン推進会議を開催しました

令和6年5月28日(火)、第12回諏訪湖創生ビジョン推進会議を今年4月に開所した諏訪湖環境研究センターホール(岡谷市)で開催(73名参加)し、今年度の取組方針の情報共有と意見交換を行いました。冒頭、沖野外輝夫会長から「ビジョン達成の姿をみんなで夢見ながらどういふうに協力していくか具体的に考えていく段階、また諏訪湖環境研究センターの調査研究にも期待」とのご挨拶があり、諏訪湖環境研究センター田邊皇子所長からは「センターの役割の柱は調査研究、情報発信、学び、関係機関との連携の4つ。調査研究では水質保全班・生態系保全班が設置され体制が整ったところ。水質改善と生物多様性回復によるバランスのとれた生態系修復を目指す施策を打っていきたく」とお話いただきました。

次に、学びの推進の取組の一つとして令和5年度に作成した諏訪湖創生ビジョンの普及啓発動画【諏訪湖に繁茂するヒシ】と【ごみのない諏訪湖を目指して】を放映しました。動画は令和3年度から令和5年度までの3年間で合計6本制作し、いつでもYouTubeで視聴できますので皆様の活動のあらゆる場所で活用いただけると幸いです。

YouTubeへのリンク先は県HPに掲載しています。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/suwachi/suwachi-kikaku/vision/vision.html>



(会場の様子)



(R3~R5年度に制作した動画DVD)

続いて行われた意見交換では、「諏訪湖を核とした魅力的なまちづくり」をテーマとし、信州地域デザインセンターの竹内利宗コーディネーターから県内のまちづくり事例(しなの鉄道線沿線の広域的なまちづくり、諏訪湖周辺の広域的なまちづくり)についてご紹介いただき、まちづくりのヒントなどを構成員同士で共有した上で議論を展開しました。構成員からは「電動キックボードでスイッチ、船で諏訪湖横断などモビリティを活用して誰もが諏訪湖を楽しめるような環境づくりが必要」、「価値観、考え方が目まぐるしく変わる世の中、若者と一緒に議論することが大事」、「地域住民を巻き込んで“7月7日(日)午後7時7分、七夕の夜に諏訪湖の水辺で乾杯”をみんなでやろう」などのご発言をいただき有意義な時間となりました。

会議最後には、本年4月に諏訪湖創生ビジョン推進会議事務局長に就任した竹花顕宏諏訪地域振興局長が「サイクリングロードの全線開通、来年夏ごろ開通予定の諏訪湖スマートICも踏まえると、今後多くの方が諏訪地域を訪れることになる。地域住民、観光客みんなにとって魅力あるまちとなるよう皆さんと力を合わせて取り組んで参りたい」と総括しました。



(UDC 竹内コーディネーター取組説明)

(竹花諏訪地域振興局長による総括)

(ご案内) SUWA×文楽2024「諏訪湖ステージ」無料公演の実現に向けて(一般社団法人大昔調査会)

2022年10月から諏訪社旧神宮寺由来の寺院の仏像などが一斉公開される「諏訪神仏プロジェクト」が始動しました。

当会では、その関連イベントとして伝統芸能「人形浄瑠璃・文楽」のうち、八重垣姫が登場する諏訪湖ゆかりの人気演目「本朝廿四孝(一部)」を毎年上演し、地域の文化を学ぶ機会を提供してきました。今年も、諏訪圏青年会議所と連携し、物語の舞台となる諏訪湖を背景に諏訪湖畔特設ステージ(屋外)を設け、無料公演を目指して取り組んでいます。さらに、人形浄瑠璃・文楽の魅力を、諏訪地域の自然・文化・歴史とともに伝える映像コンテンツを作成し、今後の諏訪湖浄化や諏訪圏観光の呼び水として使えるように関係機関にも公開していこうとも考えています。

本事業の成功に向けてクラウドファンディングによる資金募集に挑戦することになりましたので、多くの方にご賛同・ご協賛いただきますようお願い申し上げます。

クラウドファンディング募集期間: R6.7.1~R6.8.23(予定)
詳細は公式ホームページをご覧ください。

<https://sites.google.com/view/suwa-bunraku/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0>

○諏訪湖畔公演は10月26日を予定。翌27日の諏訪湖マラソンとも連携し、全国にむけて、諏訪地域の歴史・文化を発信!!



諏訪神仏プロジェクト ご賛同者の皆様へ

令和5年度の諏訪湖の水質(速報値)がまとまりました

下表の調査項目のうち、全りんが「諏訪湖創生ビジョン」に掲げる目標値及び環境基準を6年連続で達成しました。

一方で全窒素と参考値であるCODの年平均値は令和4年度より大きくなりました。年平均水質は年間の気象変動により多少変動しますが長期的にみると諏訪湖の環境改善は進んでいます。また、諏訪湖は湖面積に対する流域面積が40倍と大きく、面源からの汚濁負荷量が全体の9割を占めています。今後も、湖水域のみではなく、森・里・湖・川の流域全体を視野に入れ、水質保全対策や調査研究を進めていきます。

単位: mg/リットル(透明度: m)

項目	R5年度速報値	R4年度	目標値(R8年度)	環境基準(注4)	
COD(注1)	75%値(注2,3)	4.9	4.9	4.7	3.0
	(参考)年平均値	4.5	3.9	4.0	—
全窒素	年平均値(注3)	0.66	0.57	0.62	0.6
全りん	年平均値(注3)	0.047	0.038	現状水準(環境基準の達成)の維持	0.05
透明度	年平均値(注3)	1.0	1.3	1.3m以上	—

詳細はコチラ👉

<https://www.pref.nagano.lg.jp/suwachi/suwachi-somu/pressreleases/documents/060523press3.pdf>

諏訪湖創生ビジョン推進会議は、「人と生き物が共存し誰もが訪れたい諏訪湖」の実現を目指し取り組みます。事務局: 諏訪地域振興局企画振興課 TEL: 0266-57-2901